

## 聖マリア病院を過去に受診された皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容は、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会において承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自身の診療情報等を研究目的に利用することに対し拒否されたい場合、研究について詳細をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、解析用のデータが固定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

①研究課題	玉井分類 zoneⅢ・Ⅳ切断指再接着術後における早期運動療法の効果と課題
②実施予定期間	承認後～2022年3月31日
③対象者	切断指の診断を受け、玉井分類が zoneⅢ・Ⅳと判断され再接着術を行った方
④対象期間	2014年4月から2019年3月まで
⑤研究機関の名称	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院
⑥対象診療科	形成外科
⑦研究責任者	太島孝也 リハビリテーション室
⑧使用する資料等	診療録より下記のデータを調査します。 年齢、性別、診断名、切断状態（完全 or 不全）、罹患指（右、左、示指～小指）、損傷指数、zone（玉井分類）、損傷形態（引き抜き、挫滅、圧挫、鋭利）、手術方法、骨傷の程度、骨癒合時期、固定関節と固定期間、血管損傷の有無と修復、腱損傷の有無と修復、神経損傷の有無と修復、入院期間、リハビリ開始日、PIP 関節の ROM 訓練開始時期、関節可動域、Total Active Motion および Total Passive Motion、DASH score、HAND20、Semmes Weinstein monofilament test、保険の種類、職種。
⑨研究の概要	切断指再接着術後における早期運動療法が、最終成績にどのような影響を及ぼすのかを検討し、手外科領域における切断指術後の更なる治療成績向上を目的としています。
⑩研究計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護などに支障がない範囲内で入手または閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。
⑪結果の公表	学会や論文などで発表します。
⑫個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際、個人の特長につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会などでの発表でも個人を特定できる情報は使用しません。
⑬知的財産権	社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院に属します。
⑭研究の資金源	なし
⑮利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。
⑯データの2次利用	本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。
⑰問い合わせ先・相談窓口	聖マリア病院 リハビリテーション室 太島孝也 TEL：0942-35-3322